

令和6年6月19日

高知医療学院
学院長 宮本省三 様

学校関係者評価委員会
委員長 浅野 忠

令和5年度学校関係者評価委員会報告

令和5年度学校関係者評価委員会について下記のとおり評価結果を報告します。

記

- 1 学校関係者評価委員
 - ① 浅野 忠(評価委員 委員長)
 - ② 大畑 剛(評価委員)

- 2 学校関係者評価委員会の開催状況
第5回委員会 令和6年6月19日(会場：高知医療学院)

- 3 学校関係者評価委員会報告書
別添のとおり

I. 学校運営について

1. 国家試験合格率について

○「国家試験合格率 新卒者 100%」の達成状況

第 59 回理学療法士国家試験が令和 6 年 2 月 18 日に実施された。全国では、新卒受験者 11,408 人に対し合格者 10,858 人(合格率 95.2%)であった。

本学では、新卒受験者 18 人に対し合格者 15 人(合格率 83.3%)であり、全国の合格率を下回る結果であった。

「新卒合格率 100%」の目標達成はできず、全国平均を下回る結果となり、1・2 学年での取り組みを含め、国家試験対策について検討協議を継続し本年度は合格率上昇を目標とする。

他、既卒者の合格率は、受験者 11 人に対し合格者 4 名であり、対応に限界がある中でも、合格率上昇に向け取り組みたい。

【学校関係者評価委員からの意見】

今回の結果より、既卒生の結果状況および在学時学内での取り組み状況はどうだったか？

【学校としての対策】

既卒生の状況は、受験生 11 名に対して合格者 4 名となっており、国家試験結果も厳しい状況である。あわせて、在学時学内での取り組み状況は、全般に下位レベルであり、受験時のレベルもボーダーで結果的には厳しいものの、1 回から数回受験で合格する者もあり、希望者には複数回の受験もサポートしている。今後も学習サポートの強化および学習スタイルの構築等、それぞれの問題点を明確化しながら、継続指導を続けていきたい。

2. 3年間の卒業率について

○「3年間卒業率 80%以上」の達成状況

今春、第 44 期生が社会へと巣立った。

令和 3 年度入学生であった第 44 期生の入学数は、20 名であった。この内、本学修業年限の 3 年間で卒業できたのは 17 名(卒業率 85%)であった。

【学校関係者評価委員からの意見】

目標達成しており、今後も継続していく事が望ましいと考える。

【学校としての対策】

基本は全員卒業を目標に、事情により卒業できなかった場合でも、より高い卒業率を目標に取り組み、学生、教職員共に共学・協学の理念の下、進行していく事を再確認する。

3. 退学者数および留年者数について

○「全学生数に対し、退学者数は5%以内および留年者数は5%以内」の達成状況

令和5年度当面の在学学生数は60名であった。この内、退学者4名、留年生なしであり、退学者数は目標5%以内(3名以内)を達成できなかったが、留年者数は目標5%以内(3名以内)を達成できた。前年度との比較では、退学者6名から4名へ、留年者3名から0名であった。

【学校関係者評価委員からの意見】

退学学生の内訳はどのような内容か？

【学校としての対策】

1学年3名、2学年1名であった。1学年3名のうち2名は、前期終了時であり、職業適性への不安や進路変更等の理由であった。

退学防止策について、入学後早期から臨床体験実施による目標の明確化、クラスの雰囲気作り等、学生生活の充実を図っていきたい。

4. 入学試験受験者実数について

○「入学試験受験者実数 40名以上」の達成状況

令和6年度入学学生は、21名であった。入学定員40名に対して、受験者実数は23名にとどまった。入学生確保のために、新型コロナウイルス感染症対策解除後、積極的な対面開催でのオープンキャンパスや個別進学相談、高等学校教員対象の学校説明会開催、各種広告、DM、進学ガイダンス参加、高等学校訪問回数増等の学生募集活動を積極的に展開したが、目標を達成する事は出来なかった。

【学校関係者評価委員からの意見】

入学定員数減少の因子について、どのように分析しているか。

【学校としての対策】

少子化、医療離れ等、大学進学率増加等、様々な要因が考えられる。

入試に対する広報活動は積極的に継続し、物価高など社会状況を踏まえた3年制の選択に目を向けてもらうよう、多方面アプローチしたいと考えている。

5. 就職率について

○「就職率 100%」の達成状況

就職率は開学以来 100%を達成している。令和 5 年度採用の求人数は前年度より増加し、全国より 398 件、2,306 名であった。前年度(341 件 1,864 名程度)、国家試験合格学生は全員就職決定した。

【学校関係者評価委員からの意見】

就職率 100%の対策として、具体的な取り組み内容を知りたい。

【学校としての対策】

これまで同様に学内の就職担当窓口の学生部を中心に、ハローワーク担当の方々と連携しながら講義または演習、就職説明会の実施(オンライン型)、就職活動指導(施設選定へのアドバイス、履歴書指導、小論文添削、面接練習)などを実施している。

就職説明会の実施(オンライン型)により、県内外からの求人も増加し、学生の選択肢も広がりを見せている。

Ⅱ. 保護者に対するアンケート調査について

【保護者アンケート調査の概要】

- アンケート表は、特手非営利活動法人私立専門学校等評価研究機構により作成された「専修学校における学校評価ガイドライン」(以下、ガイドライン)を参考に作成した。
- 令和6年2月末現在で本学に在籍する56名の保護者を対象とした。調査票は保護者へ郵送し、学校に返送してもらった。アンケート調査への回答は無記名とし、集計は学校関係者評価委員会の運営担当職員がおこなった。
- 20の質問項目で構成されている。
各質問に対し「そう思う」「だいたいそう思う」「あまり思わない」「そう思わない」「分からない」の5選択肢の中から最も近いものを択一してもらった。
- 集計にあたっては、それぞれの回答項目の実数と全体を100%として割合を算出した。

- ▶アンケート実施期間：令和6年2月26日～3月22日
- ▶送付数：56
- ▶回答数：33（回答率59%）
- ▶回答者：保護者
- ▶学年内訳：1学年22名、2学年16名、3学年18名

2023年度高知医療学院 保護者アンケート

(N=33、回収率 59%)

令和6年3月実施

		そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
1	学校の理念・教育方針について理解できていると思いますか。	9	18	3	0	3
		27%	55%	9%	0%	9%
2	教育活動に関する情報公開は適切に行われていると思いますか。	15	16	2	0	0
		45%	48%	6%	0%	0%
3	講義内容は充実し、わかりやすく展開していると思いますか。	9	19	2	0	3
		27%	58%	6%	0%	9%
4	講義レベル・学習量は適切であると思いますか。	10	16	1	0	6
		30%	48%	3%	0%	18%
5	教員は一人ひとりの学習状況を把握していると思いますか。	15	13	2	0	3
		45%	39%	6%	0%	9%
6	担任と学生とのコミュニケーションは十分取れていると思いますか。	17	11	1	1	3
		52%	33%	3%	3%	9%
7	教育カリキュラム、授業評価の実施が適切に行われていると思いますか。	13	13	2	0	5
		39%	39%	6%	0%	15%
8	成績評価は適切に行われていると思いますか。	18	13	0	1	1
		55%	39%	0%	3%	3%
9	臨床実習中のサポートは十分に行われていると思いますか。	12	10	2	0	9
		36%	30%	6%	0%	27%
10	国家試験対策は充実していると思いますか。	11	13	0	0	9
		33%	39%	0%	0%	27%
11	教員は保護者と必要に応じて連絡をとり、家庭と適切な連携を保っていると思いますか。	5	13	5	2	8
		15%	39%	15%	6%	24%
12	学生の健康面や安全面における指導は適切になされていると思いますか。	14	16	2	0	1
		42%	48%	6%	0%	3%
13	学校事務職員の窓口や電話対応は適切に行われていると思いますか。	19	11	1	0	2
		58%	33%	3%	0%	6%
14	就職に関する指導・対策は充実していると思いますか。	8	12	1	1	11
		24%	36%	3%	3%	33%
15	学内の設備・備品等、十分に整備されていると思いますか。	7	16	5	0	5
		21%	48%	15%	0%	15%
16	学納金は妥当なものとなっていると思いますか。	6	16	5	1	5
		18%	48%	15%	3%	15%
17	個人情報保護は適切に行われていると思いますか。	16	14	0	0	3
		48%	42%	0%	0%	9%
18	学校の社会貢献・地域貢献や学生のボランティア活動が充実していると思いますか。	12	15	1	0	5
		36%	45%	3%	0%	15%
19	学校の運営状況は十分に公開されていると思いますか。	12	14	2	0	5
		36%	42%	6%	0%	15%
20	本校に入学して「良かった」と思いますか。	17	16	0	0	0
		52%	48%	0%	0%	0%